
ただ今参上！俺達は日本最強暗殺組織ラグラスだっ！！～日常編～

岡崎輝

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ただ今参上！俺達は日本最強暗殺組織ラグラスだっ！〜日常編〜

【Nコード】

N6600Y

【作者名】

岡崎輝

【あらすじ】

俺の名前は三上零真。全く普通じゃない16歳。実はこの春から暗殺組織の幹部何だ！幹部の皆はこんなのが暗殺組織の幹部でいいのかって人ばっかだけど、皆いい人達なんだ。（暗殺者なのに！？）日本最強暗殺部隊の平和すぎる日常。残念系暗殺コメディー、今！始まる！

キャラ設定？ 三上零真（前書き）

また新作です！どれだけ作れば気が済む僕！
今回は初のオリジナルです。ちょっと自信ないかも…
とりあえず主人公設定です！

キャラ設定？ 三上零真

名前) 三上 みかみ 零真 れいま

性別) 男

身長) 175?

体重) 62kg

年齢) 16歳

容姿) 濃い青色の髪にマンダリンオレンジの切れ長の瞳。黙っけば美少年。

属性) 雷

特異体質) ?

武器) ?

所属) 日本最強暗殺組織『ラグラス』

地位) 雷の幹部でクラス『?』

補足) 親が先代のラグラス幹部だったため、幼いころからラグラス城に居て、10歳のころ入隊した。強力な特異体質を持っていたこともあり、16歳の春から見事雷の幹部として戦うことになった。幹部の中では一番常識人。

キャラ設定？ 三上零真（後書き）

これが主人公です！

ちなみに、？というのは、話に出てきたら追加しようと思っているだけです。一応考えてま

す！

しばらくメインキャラの設定になると思います。

ちなみに、属性に関しては、某ダメダメ少年がマフィアのボスになるヤツとは一切関係あり

ません。

明日には大量更新で、ほかのキャラの設定も更新し終えたいと思います。

キャラ設定？ 龍城優斗

名前) 龍城りゅうじょう 優斗ゆうと

性別) 男

身長) 173?

体重) 56kg

年齢) 17歳

容姿) 肩に着くかつかないか位の水色の髪。目は赤紫色のツリ目。

属性) 水

特異体質) ?

武器) デザートベリアル(二丁銃)

所属) ラグラス

地位) 水の幹部で幹部のリーダー。クラスは『ガンマン』

補足) 過去最年少の幹部リーダー。愛斗の双子の兄。銃の腕は百発百中でその道では結構有名。明るくて単純な性格。少し俺様。でもリーダーだけあって統率力は並ではなく、いざというときはちゃんとやる。普段はろくなことを思いつかない。

キャラ設定？ 龍城優斗（後書き）

次もキャラ設定です。

キャラ設定？ 龍城愛斗

名前) 龍城りゅうじょう 愛斗あいと

性別) 男

身長) 173?

体重) 56kg

年齢) 17歳

容姿) 優斗とほぼ同じだが、優斗がツリ目気味なのに対してややタレ目。

属性) 風

特異体質) ?

武器) ?

所属) ラグラス

地位) 風の幹部でクラス『?』

補足) 優斗の双子の弟で、兄とは違い、優しくてしっかりしている。兄思い。超アナログ派で機械音痴。だけど情報屋としても活躍している。作者的に一番キャラ崩壊を起こしそうで怖いです。幹部の中では(ここ重要)常識人。

キャラ設定？ 龍城愛斗（後書き）

キャラ紹介オンリー（＾p＾）

キャラ設定？ 猫崎希望

名前) 猫崎^{ねこざき} 希望^{きぼう}

性別) 男

身長) 152?

体重) 42kg

年齢) 15歳

容姿) 銀髪で朱色の瞳。童顔で見た目はクール。いつも黒の猫耳フードを被っている。

属性) 土

特異体質) ?

武器) チンクエディア (投げナイフ)

所属) ラグラス

地位) 土の幹部でクラス『?』

補足) 常にセリフが棒読みで、楓を怒らせる事に関しては天才的。楓とは喧嘩友達で、いつも喧嘩してるけど、一番信用してる。超女嫌い (月夜は平気)。名前の割に希望を持っていない。

キャラ設定？ 猫崎希望（後書き）

主要キャラは後三人です。

キャラ設定？ 重鬼炎魔

名前) 重鬼じゅうき 炎魔えんま

性別) 男

身長) 163?

体重) 48kg

年齢) 16歳

容姿) 赤茶色のボサボサヘアーにやる気のなさそうの黄土色の瞳。

属性) 炎

特異体質) 『二重人格』 武器を持つと普段のおとなしい性格から、クールで好戦的になる。

武器) トライデント(三叉槍)

所属) ラグラス

地位) 炎の幹部でクラス『?』

補足) 普段は内気で気弱だけど武器を持つと、本人の意識を無視して性格が変わる。やる気がなさそうだけど、結構真面目で、律儀。残念な幹部達に冷静な突っ込みをする事もある。

キャラ設定？ 重鬼炎魔（後書き）

後二人です！

キャラ設定？ 秋神楓

名前) 秋神楓 あきがみ かえで

性別) 男

身長) 148?

体重) 36kg

年齢) 16歳

容姿) 薄い茶髪で毛先が跳ねている。瞳はダークが掛かった濃い緑。ツリ目でもタレ目でもない。

属性) 光

特異体質) ?

武器) 唱魔棍パードベンテ(棍)

所属) ラグラス

地位) 光の幹部でクラス『棍術師』

補足) 天真爛漫という言葉がぴったりの奴。頭はいいけどバカ。超天才術師でたびたび命を狙われる。希望以上に童顔で、零真に小学生に間違われた。時々意味ありげなセリフを言う。常にお菓子を食べているけど、太る気配は一切なし。『棍術』という体術を完璧に

使いこなす。

キャラ設定？ 秋神楓（後書き）

後一人！

キャラ設定？ 黒鐘月夜

名前) 黒鐘くろかね 月夜つきよ

性別) 女

身長) 164?

体重) 軽い

年齢) ? (恐らく10代)

容姿) 黒髪ロングのパツツンで、ツリ目がちな銀色の瞳。右目を包帯で隠している。

属性) 闇

特異体質) ?

武器) ?

所属) ラグラス

地位) 闇の幹部でクラス『?』

補足) 絵に描いたような美人だが、性格が色々と残念なため恋愛の対象には絶対ならない。でも、嫌われているわけでもない。むしろ好かれている。実力は幹部の中でトップクラスらしいが戦っている姿を見た者は誰もいない。任務にはいつも一人で行く。封じられた

右目には秘密があるらしい。

キャラ設定？ 黒鐘月夜（後書き）

やっと終わったよキャラ紹介。正直疲れた。いろんな意味で（＾p
＾）

次回から本編に入ります。暗殺者には見えないし思えない平和で残念な日常を書い

ていきたいです。

任務1 それが俺達の日常です。

ここは日本最強暗殺組織『ラグラス』本部の幹部専用会議室。

今ここには俺を含め幹部全員が集まっている。

「……で？今すぐに緊急で伝えなければいけない話とは何だ優斗」

沈黙に耐えきれなかったのか、闇の幹部である黒鐘月夜こと月夜が水の幹部で幹部リーダーである龍城優斗こと優斗に尋ねる。

「ああ。今からその事に付いて話す」

優斗は至って真面目な顔をして幹部達を見まわした。

「…まず、オレ達の職業は何だ？」

「？そりゃ、暗殺者でしょー？」

何を今更、と言いたそうな感じで答えたのは土の幹部、猫崎希望こと希望。

「…ああ、その通りだ。それで、今日お前たちを呼び出したのはだな、その事に関して、果てしなくビックリな事に気付いてしまったんだ…」

「…果てしなくビックリな事…って何？」

「…って言うかいつまでもつたいぶってるのさ。早く本題に入つてよ！」

そう言ったのは炎の幹部、重鬼炎魔と光の幹部の秋神楓。

…にしてもやっぱり今回は引つ張りすぎだ。まさか作者の奴『平和な暗殺者』とか言うタグつけておいて一話目からいきなり物騒なことにするつもりか！？ 世界観壊すなB y作者

「ああ…その『暗殺者』っていう職業に付いた俺達って…」

更に真剣な顔つきになる優斗。俺達も少し真剣になる。 少しかよ！ B y作者

「実は犯罪者なんじゃないか！？ 日本国憲法は何のために！？」

「……………今更！？」「……………」

優斗以外の幹部6人の声が綺麗に重なった。いやだつて今更過ぎだろ！裏社会の人間になった時点で着付け！！このバカリーダーめが

！！

「いやだって犯罪者だぞ！？罪を犯した者なんだぞ！？しかも犯罪者の集団があるんだぞ！？こりやもう警察沙汰所の問題じゃないだろ！誰だよ日本は世界で五番目に平和な国だっていった奴！！嘘つきだから泥棒になっちまえホゲー！！！！！！ツ！！！！」

「兄さんが壊れた！？」

「って言うかなんかもー色々今更過ぎじゃないですかー？」

「というか緊急で幹部全員集めた理由とはこれだったのか？この腐ったミカンが！」

「…なんかもう…フローのしようがないよ優斗君…」

「零真…僕この人がリーダーやってる暗殺組織ヤダ…」

「その気持ちはとてもよくわかるよ楓。くそっ俺だって親がここの先代幹部じゃなきゃこんなとこいねーよコンチクショウ！！」

「おい零真キャラを保て！一話目からいきなりキャラ崩壊を起こす気かお前は！」

「…………お前が言うなバカリリーダー！！！！！！！！！！」

「んなっ！？」

…バカなリーダーに振り回されて毎日がギャグまみれの日常…それ

が俺達の日常です。

任務1 それが俺達の日常です。(後書き)

こんばんは岡崎です。どうでしたか？ちゃんとギャグになってましたか？

この小説は毎回こんなギャグモノになると思います。

あ、後タイトルの『任務』は『ミッション』って読んでください。

そっちの方がかっこいいじゃないですか、気分的に。

ではまた次回にお会いしましょう！

感想、評価などもよろしくです！

では～(^p^)/

作者は去ったようだ なんとなくRPG

任務2 『そろそろを自由に〜と〜びた〜いな〜』…とりあえず何かの幕閉は

ここはラグラス本部の幹部棟の中にあるリビング。

二話目だというのに俺達はやることもなくくつろいでいた。

「零真ー暇ですーなんか暇つぶしになる物はありませんか？」

「ねえよ。あつたらとつくにやってるよ」

ちなみに今ここに居るのは俺、月夜、希望の三人だけだ。

双子と炎魔は任務。楓は…どうせ寝坊だろう。

「？零真、確か昨日『マルオカート』とか言うよく分からんゲームやってなかったか？あれをやったらいいんじゃないか？」

月夜が最もな提案をしてくる。でも…

「それは無理なんだ。月夜」

「？昨日やりすぎて飽きたとかそういうことか？」

「いや、別にそういう訳じゃないんだけど…」

「それはですねー月夜先パイ。昨日どこぞのロリシヨタ先輩が自分が一度も勝てないからってブチ切れてディスク割っちゃったんですよー」

その通り。ちなみに希望が言うロリシヨタ先輩というのは楓の事だ。

「ガキかあいつは…」

「誰がガキだつて!?!」

「うおっ楓いつの間にな!?!」

「『なんか暇つぶしになる物ありませんか?』位から」

「ほぼ最初じゃねーかよ!」

「え、じゃあ先パイずっと黙って聞いてたつて事ですか?…うわーヘンタイ」

「なつ…僕は変態じゃないよ!会話に入るタイミングが分かんなかっただけだよ!」

「…所で何の用なんだ?息が荒い所から見て随分急いでいたみたいだが…」

「そう言えばそうだな。何かあったか?」

「まさかのしょんべん小僧に昇格ですか?先パイ」

「うづ…うわーん…！零真助けてー…！ネコチビと月夜がいじめてくるー…！」

「そこで俺に振るか!？」

「ほかの誰に振れっていうのさ…！」

「…なんか悪かった。とりあえず悪かった」

「「「とりあえず!？」」「」

変な所で突っかかってくる奴らだった。息ひったりだし。

「…まあ、少し言い過ぎたのは反省している。悪かったな」

「うづ…もういいよ…」

「うわー先パイもしかしくなくてもマジ泣きですかー? W W W」

「「お前も少しは悪びれるよ…！」」「」

思わずハモって突っ込む俺と月夜。本当に可愛くない後輩だった。

いや、幹部になったのは俺の方が後だけだ。

「…で? 結局何で来たんだ?」

とりあえずこの危険な流れから話をそらす。もとはと言えばこう言う話だった気もするし。

「うん。実は僕、この漫画でとんでもなことを気付いちゃったんだよー」

「…この流れに既視感を覚えているのは私だけか？」

「だいじょーぶですよ先パイ。自分も感じてますからー」

…何だか凄くいやな予感がするぞ…

任務2 『そろそろを自由に〜と〜びた〜いな〜』 ……とりあえず何かの幕開は

この話は何話かにわたって続くと思います。

トラえもんは…何が元ネタか分かりますよね？マルオカートも。

感想、評価もお願いします！

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6600y/>

ただ今参上！俺達は日本最強暗殺組織ラグラスだっ！！～日常編～

2011年11月21日23時46分発行